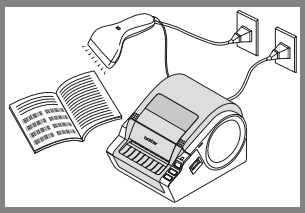
バーコードリーダーを接続して、ラベル / バーコードをかんたんに作成してみよう！



本機にバーコードリーダーを接続して、「P-touch Editor 5.0」を使って、ラベル / バーコードを作成してみましょう

- Windows® XP を例に説明しています。お使いのパソコンの OS や設定により画面が異なる場合があります。

- テンプレートの転送は Windows® に本機が接続されている場合に対応しております。
  Windows® と本機の接続は、USB 接続を推奨しています。
  Macintosh® には対応しておりません。
- P-touch Editor で設定したラベルのサイズと、本機にセットしたラベルのサイズは合わせてください。
  正常に印刷できない可能性があります。

事前準備

- P-touch テンプレート設定方法⇒ P1
- RS-232C 通信 (バーコードリーダーとの通信) 設定方法⇒ P2

基本操作

- 定型テンプレート印刷機能⇒ P2
  使用頻度の高いラベルデータを本機に登録しておくと、バーコードを読み取るだけで、同じラベルが印刷できます。
  使用例：印刷するラベルがいつも同じなので、手軽に印刷したい。
- バーコード作成 (コピー) 印刷機能⇒ P3
  バーコードリーダーで読み取ったバーコードをあらかじめ作成しておいたテンプレートのサイズや規格に合わせて印刷します。
  使用例：読み取ったバーコードを、複数の規格やサイズで印刷し、貼り付けたい。
- データベース置換印刷機能⇒ P4
  テンプレートとデータベース (Excel 等) を作成しておくと、データベースの情報をテンプレートに反映することができます。
  データベース上のバーコードと一致するキーバーコードを読み取ると該当のラベルが印刷できます。
  使用例：Excel などのデータベースで品番を管理。
  それと連動したラベルを印刷したい。

応用操作

- ナンバリング（連番）印刷機能⇒ P5
  ラベルの番号、バーコードの番号を連番で印刷できます。

補足

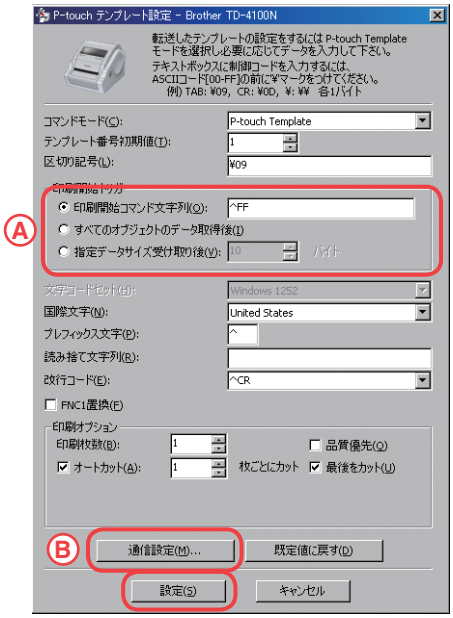
- バーコードリーダーの接続方法⇒ P8
- バーコードリーダーを使用した印刷設定方法⇒ P8

事前準備

P-touch テンプレート設定方法

1. 下記 URL から P-touch テンプレート設定ツールをダウンロードして、P-touch Template Settings.exe を起動させます。
   http://solutions.brother.co.jp/
   [製品選択] - [ソフトウェアダウンロード] -「OS の選択」「タイプの選択：ユーティリティ」へ移動して、「P-touch テンプレート設定ツール」をダウンロードしてください。

2. 各項目を設定して、[設定] をクリックします。



事前準備

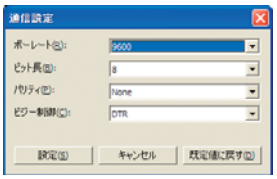
デフォルト設定では バーコードリーダーで「^FF」のコードを読み込んだときに印刷開始します。（A で変更できます。）
「指定データサイズ受け取り後」をチェックしてバイト数を指定すると指定バイト数のバーコードを読み取り後、自動で印刷させることもできます。
設定後に一度でもＰＣから印刷をすると、上記設定がリセットされてしまいます。ＰＣから印刷された場合は、再度上記設定を行ってください。

RS-232C 通信 (バーコードリーダーとの通信) 設定方法

本機のデフォルト設定

ボーレート	9600
ビット長	8
パリティ	None
ビジー制御	DTR
ストップビット	1 (固定)

「P-touch テンプレート設定方法」の B をクリックします。



問題がなければ、「設定」をクリックしてください。
※ 上記設定は、スキャナによって異なる場合がございます。
詳細はご使用のスキャナメーカーにお問合せください。

基本操作

定型テンプレート印刷機能

■ 概要手順

ラベル作成⇒ラベルデータを本機へ転送⇒ラベル印刷

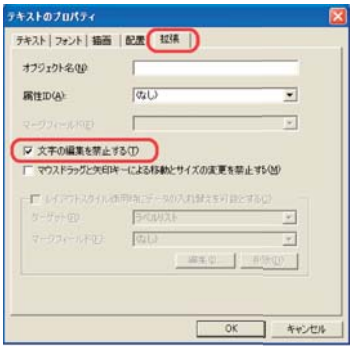
■ 手順

1. ラベルテンプレートを作成します

1. P-touch Editor 5.0 を起動して、印刷したいラベルを作成します。

作成例 :

2. 作成したラベル内のテキスト部分を選択して、右クリックして、プロパティを選択。「拡張」タブを選択します。

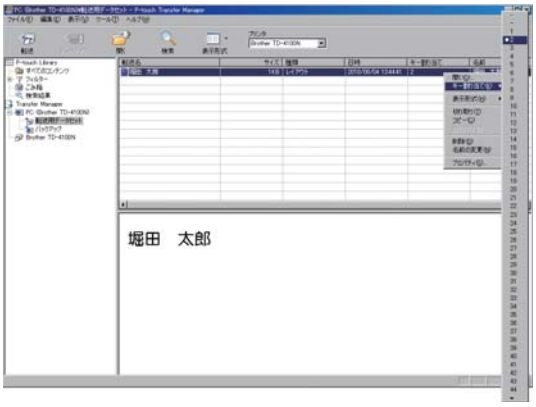


3. [文字の編集を禁止する] にチェックを入れて、[OK] をクリックします。
※ チェックが入っていないとデータが置き換わってしまい、印刷が正常に行われない可能性があります。

2. 本機とパソコンが接続されていることを確認して、ラベルデータを本機に転送します

1. [ファイル]-[テンプレートの転送] をクリックして、P-touch Transfer Manager を起動させます。

リストからラベルデータを選択して、右クリックでメニューを表示させます。
[キー割り当て] を選択するとキーの番号が選択できます。
この番号は印刷するときのラベルテンプレート番号になります。



※ 例ではキー割り当ては「2」を選択しています。
※ 定型テンプレート印刷機能をご利用の場合は 1 ～ 10 の範囲で指定してください。

2. [転送] をクリックして、本機にラベルデータを転送させます。

3. バーコードリーダーを接続します

接続方法の詳細は P8「バーコードリーダーの接続方法」を参照してください。

4. ラベルを印刷します

下記バーコードを読み取った後、続けて下記の「定型テンプレート番号」を参照して、転送時にキー割り当てで指定した番号のバーコードを読み取ります。
（例）キー割り当てで２を指定した場合、「定型テンプレート２」のバーコードを読み取ります。

Escia3^II

■ 定型テンプレート番号

・定型テンプレート 1

^TS001^FF

・定型テンプレート 2

^TS002^FF

・定型テンプレート 3

^TS003^FF

・定型テンプレート 4

^TS004^FF

手順１で作成したテンプレートが印刷されます。
作成例では、堀田 太郎のラベルが印刷されます。
※上記バーコードは、テンプレート選択と印刷を１つにまとめたバーコードを記載しております。

上記以外の定型テンプレート番号は、P.10 の定型テンプレート番号一覧をご参照ください。

番号が 10 以上のテンプレートを印刷したい場合は、Ｐ .9 からの設定用バーコード一覧をご覧頂き、テンプレート選択 (^TS)・テンキー入力 (15 の場合は 0、１、5 のバーコードを順番にスキャン)、印刷開始 (^FF) をスキャンしてください。

● バーコード作成 (コピー) 印刷機能

■ 概要手順

コピーしたいバーコードラベルを用意⇒バーコードラベル作成⇒ラベルデータを本機へ転送⇒コピーしたいバーコードラベルの読込⇒ラベル印刷
※ 作成 (コピー) したいバーコードラベルを準備してください。

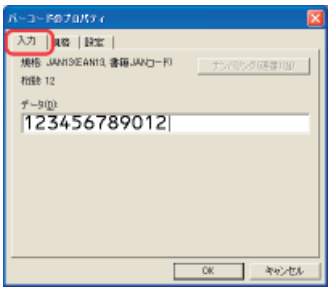
■ 手順

1. コピーしたいバーコードラベルを用意してください

例　商品バーコードなど

2. ラベルテンプレート (バーコード) を作成します

1. P-touch Editor 5.0 を起動します。
2. [挿入][バーコード] でバーコードのプロパティを開いて、データを入力します。
   ※ここでは例として下記番号を入力し、テンプレートを作成します。



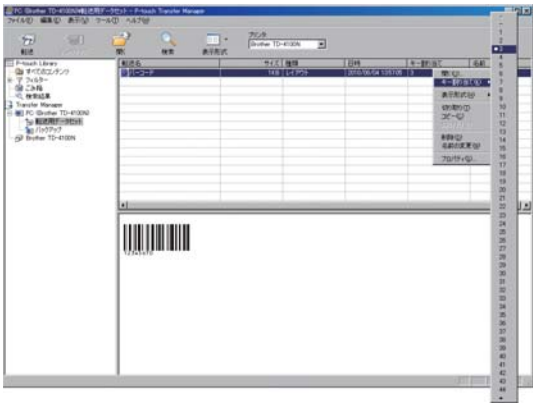
作成例 :
(JAN13)

3. 保存します。
   ※ 事前にテンプレートで指定したバーコードの規格で印刷されます。
   ※ ご使用になるバーコードの最大桁数に合わせてラベルの長さをご指定ください。

3. 本機とパソコンが接続されていることを確認して、ラベルテンプレートを本機に転送します

1. [ファイル]-[テンプレートの転送] をクリックして、P-touch Transfer Manager を起動させます。

リストからラベルデータを選択して、右クリックでメニューを表示させます。
[キー割り当て] を選択するとキーの番号が選択できます。
この番号は印刷するときのラベルテンプレート番号になります。



※ 例ではキー割り当て「3」を選択しています。

2. [転送] をクリックして、本機にラベルテンプレートを転送させます。

4. バーコードリーダーを接続します

接続方法の詳細は P8「バーコードリーダーの接続方法」を参照してください。

5. バーコードを印刷します

1. 下記「P-touch テンプレートコマンド（初期設定＋設定開始）」のバーコードをバーコードリーダーで読み取ります。
   ■ P-touch テンプレートコマンド（初期設定＋設定開始）

   Escia3^II

2. キー割り当てで設定した番号のテンプレートを読取ります。
   （例）キー割り当て３の場合
   ■ テンプレート選択

   ^TS003

   ※ 上記バーコードは、^TS,00,3 と 3 つのバーコードを合わせたものになります。各バーコードの詳細は、P.9 の設定用バーコード一覧をご覧ください。

3. 手順 1 で用意した、バーコードラベルを読み取ります。
   （例）商品バーコードなど

4. 下記「印刷開始」のバーコードを読み取ります。
   ■ 印刷開始

   ^FF

   上記、手順 5-3 で読み取ったバーコードが印刷されます。

● データベース置換印刷機能

■ 概要手順

データベースと関連付けしたラベルデータ作成⇒ラベルデータを本機へ転送⇒ラベル印刷
例では商品バーコード①と商品名②、価格③のラベルデータを作成します。

作成例：

商品バーコードを読み込むと、該当のラベルが印刷できます。
※ 事前に手順 4-3 で使用するキーバーコードを作成してご用意ください。

■ 手順

1. データベース（Excel 等）と関連付けしたデータを作成します

1. Excel 等にて、データベース (一覧表) を作成します。

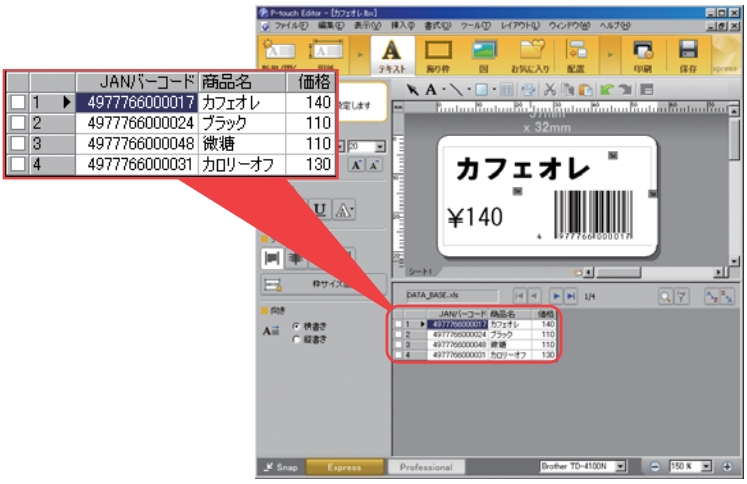
   作成例のラベルを作成する場合
   ①バーコード部分に反映したい事項（管理番号など) = キーバーコード
   ②商品名
   ③価格

   ①～③を一覧にしたデータベースを作成します。

2. P-touch Editor 5.0 を起動して、データベースと接続して、関連付けしたデータを作成します。

   「ファイル」→「データベース」→「接続」をクリックして、元になるデータベースの場所を指定して、接続します。

   「挿入」→「データベースフィールド」をクリックして、追加形式でオブジェクトの形式を指定します。
   追加可能なデータベースフィールドで、挿入したい項目を選択します。



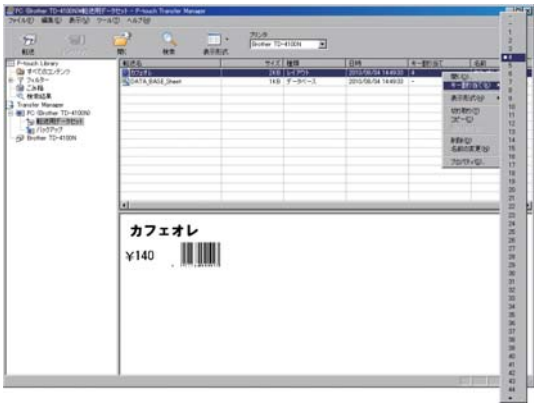
   詳しくは P-touch Editor ヘルプのデータベース / ラベルリストを利用する、をご参照ください。

- データベースとして使用できるファイル形式は *.xls, *.mdb, *.csv, *.txt です。
- P-touch Editer のデータ (*.lbx) とデータベースのデータは同一フォルダに保存してください。
- データベース１行目に項目のタイトルが入っていると、関連付けするときの項目名に使えます
- 「データベースで開く」ウィザードで項目名を指定することもできます。
- データベース１列目にバーコードの数字を指定します。
  手順 4-3 で読み込むバーコードの数字と一致したラベルの印刷ができます。

2. 本機とパソコンが接続されていることを確認して、データベースと関連付けしたデータを本機に転送します

1. [ファイル]-[テンプレートの転送] をクリックして、P-touch Transfer Manager を起動させます。

リストからラベルデータを選択して、右クリックでメニューを表示させます。
[キー割り当て] を選択するとキーの番号が選択できます。
この番号は印刷するときのラベルテンプレート番号になります。



2. [転送] をクリックして、本機にデータベースと関連付けしたデータを転送させます。

3. バーコードリーダーを接続します

接続方法の詳細は P8「バーコードリーダーの接続方法」を参照してください。

4. ラベルを印刷します

1. 下記「P-touch テンプレートコマンド（初期設定 + 設定開始）」のバーコードをバーコードリーダーで読み取ります。
   ■ P-touch テンプレートコマンド（初期設定 + 設定開始）

Escia3^II

2. キー割り当てで設定した番号のテンプレートを読み取ります。
   （例）キー割り当て 4 の場合
   ■ テンプレート選択

^TS004

※ 上記バーコードは、^TS,00,4 と 3 つのバーコードを合わせたものになります。各バーコードの詳細は、P.9 の設定用バーコード一覧をご覧ください。

3. テンプレートと一緒に転送したデータベースの中の印刷したいバーコードを読み取ります。
   （例）4977766000031 のバーコード

4. 下記「デリミタ」のバーコードを読み取ります。
   ■ デリミタ

HT

5. 下記「印刷開始」のバーコードを読み取ります。
   ■ 印刷開始

^FF

作成例では、バーコード (4977766000031) と同じ行の商品名「カロリーオフ」、価格「130」のラベルが印刷されます。

印刷例 :

● ナンバリング（連番）印刷機能

ラベルの番号、バーコードの番号を自動で 1 カウントアップさせながら印刷できます。

■ テキストラベルの場合

■ 操作手順

テキストラベル作成 ⇒ ラベルデータを本機に転送 ⇒ ラベル印刷

■ 手順

1. テキストラベルを作成します

1. P-touch Editor 5.0 を起動します。
2. テキストを入力します。

作成例 :

3. 左クリックしながら、ナンバリング範囲を指定します。

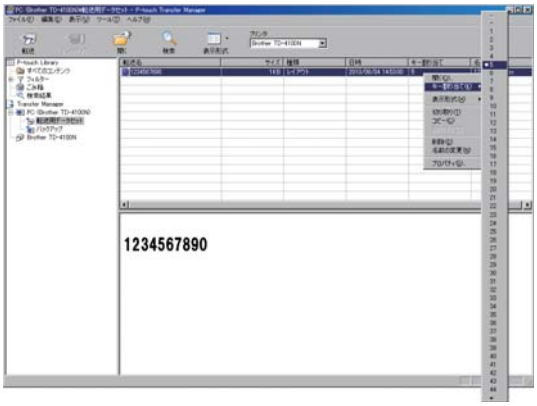
4. 右クリックして「ナンバリング (連番)」を選択します。

- 1 テンプレートにつき 9 オブジェクトまで、ナンバリング範囲を指定することができます。
- ナンバリング範囲で指定できる文字数は最大 15 文字です。

2. 本機とパソコンが接続されていることを確認して、ラベルデータを本機に転送します

1. [ファイル]-[テンプレートの転送] をクリックし、P-touch Transfer Manager を起動させます。

リストからラベルデータを選択して、右クリックでメニューを表示させます。
[キー割り当て] を選択するとキーの番号が選択できます。
この番号は印刷するときのラベルテンプレート番号になります。



2. [転送]をクリックして、本機にラベルデータを転送させます。

3. バーコードリーダーを接続します

接続方法の詳細は P8「バーコードリーダーの接続方法」を参照してください。

4. ラベルを印刷します

1. 下記「P-touch テンプレートコマンド（初期設定 + 設定開始）」のバーコードをバーコードリーダーで読み取ります。

Escia3^II

2. キー割り当てで設定した番号を下記参照して、読み取ります。
（例）キー割り当て 5 の場合
■ テンプレート選択

^TS005

3.「ナンバリング印刷枚数」コマンドを読み取ります。

^NN

4. 印刷枚数を指定します。
印刷枚数を 「テンキー入力」を参照して、3 桁の数字を読み取ります。
（例）5 枚の場合

005

5. 下記「印刷開始」のバーコードを読み取ります。

^FF

作成例では 1234567890 ～ 1234567894 のラベルが印刷されます。

- ナンバリングのカウントは、印刷するたびに 1 カウントアップされます。
- カウントは本機の電源を OFF しても保持されます。
- カウントを元に戻す場合は、下記バーコード「テンプレートデータ初期化」を読み取ります。

^ID

■ バーコードラベルの場合

■ 操作手順

バーコードラベル作成 ⇒ラベルデータを本機に転送 ⇒ラベル印刷

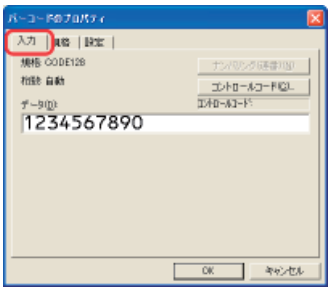
■ 手順

1. バーコードラベルを作成します

1. P-touch Editor 5.0 を起動します。

2. [挿入][バーコード] でバーコードのプロパティを開き、データを入力します。

作成例：



3. 左クリックしながら、ナンバリング範囲を指定します。

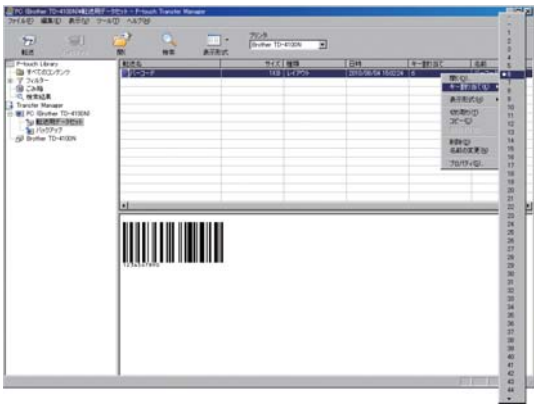
4. [ナンバリング (連番)] ボタンをクリックして、[OK] をクリックします。

- 1 テンプレートにつき 9 オブジェクトまで、ナンバリング範囲を指定することができます。
- ナンバリング範囲で指定できる文字数は最大 15 文字です。

2. ラベルデータを本機に転送します

1. [ファイル]-[テンプレートの転送] をクリックして、P-touch Transfer Manager を起動させます。

リストからラベルデータを選択して、右クリックでメニューを表示させます。
[キー割り当て] を選択するとキーの番号が選択できます。
この番号は印刷するときのラベルテンプレート番号になります。



2. [転送] をクリックして、本機にラベルデータを転送させます。

3. バーコードリーダーを接続します

接続方法の詳細は P8「バーコードリーダーの接続方法」を参照してください。

4. ラベルを印刷します

1. 下記「P-touch テンプレートコマンド（初期設定 + 設定開始）」のバーコードをバーコードリーダーで読み取ります。

Escia3^II

2. キー割り当てで設定した番号を下記を参照し、読み取ります。
（例）キー割り当て 6 の場合
■ テンプレート選択

^TS006

3.「ナンバリング印刷枚数コマンド」をバーコードリーダーで読み取ります。

^NN

4. 印刷枚数を指定します。
印刷枚数を 「テンキー入力」を参照して、3 桁の数字をバーコードリーダーで読み取ります。
（例）5 枚の場合

005

5. 下記「印刷開始」のバーコードを読み取ります。

^FF

作成例では 1234567890 ～ 1234567894 のバーコードラベルが印刷されます。

- ナンバリングのカウントは、印刷するたびに 1 カウントアップされます。
- カウントは本機の電源を OFF しても保持されます。
- カウントを元に戻す場合は、下記バーコード「テンプレートデータ初期化」を読み取ります。

^ID

バーコードリーダーの接続方法

1. バーコードリーダーの設定をプレフィックス、サフィックスなしに設定します。

バーコードリーダーにより設定できる機能が異なります。

2. シリアル接続 (RS-232C) する場合のみ
   本機とバーコードリーダーの通信設定を合わせます。
   本機の通信設定方法は P2「RS-232C 通信 (バーコードリーダーとの通信) 設定方法」を参照してください。

3. バーコードリーダーを接続します。

バーコードリーダーを使用した印刷設定方法

バーコードリーダーで印刷の設定、指定が行えます。

■ 基本設定の変更方法

1. P9 の「設定用バーコード一覧」「P-touch テンプレートコマンド」バーコードを読み取ります。

2. P9 から設定したい項目のバーコードを読み取ります。

※ 印刷枚数指定時の注意

1.「取扱説明書」の「設定用バーコード一覧」「P-touch テンプレートコマンド」バーコードを読み取ります。

2.「基本設定」「印刷枚数」のバーコードを読み取ります。

3. 印刷枚数を３桁の数字で「テンキー入力」バーコードから数字バーコードを読み取ります。
   例 : 7 ⇒ [00][7]　15 ⇒ [0][1][5]

■ 設定用バーコード一覧

お願い
この一覧のバーコードを使用するときは、P-touch Template 設定の初期設定として「P-touch Template 印刷の制御」と「プレフィクス文字コマンド」を設定してください。

- P-touch テンプレートコマンド（初期設定 + 設定開始）

Escia3^II

- 基本設定

・オートカットあり *1

^C01010

・オートカットあり(2枚ごと)

^C01020

・最後をカット

^C00001

・オートカットなし

^C00000

・印刷枚数 *2

^CN

- テンキー入力 *2

番号は必ず 3 桁になるようスキャンしてください

・1

1

・2

2

・3

3

・4

4

・5

5

・6

6

・7

7

・8

8

・9

9

・0

0

・00

00

- 定型テンプレート番号

定型テンプレート 1
^TS001^FF

定型テンプレート 2
^TS002^FF

定型テンプレート 3
^TS003^FF

定型テンプレート 4
^TS004^FF

定型テンプレート 5
^TS005^FF

定型テンプレート 6
^TS006^FF

定型テンプレート 7
^TS007^FF

定型テンプレート 8
^TS008^FF

定型テンプレート 9
^TS009^FF

定型テンプレート 10
^TS010^FF

- テンプレート選択 *2

^TS

- デリミタ (区切り)

HT

- 印刷開始

^FF

*1 初期設定です。
*2 印刷枚数設定、テンプレート番号選択時に使用します。[007]、[015] など 3 桁になるように読み取ってください。3 桁を読み取ると自動的に確定されます。設定を変更するには、印刷枚数の場合は「印刷枚数」、テンプレート番号の場合は「テンプレート選択」を読み取ってから、もう一度、3 桁の数字を読み取ってください。

FAQ

Q　本体メモリ上限はどのくらいですか？

A　512 キロバイトとなります。

Q　テンプレートは最大何個まで入れることが可能ですか？

**A　最大 99 個まで入れることが可能です。
しかし、最大容量である 512 キロバイトを超えてしまうと、99 個以下でも入れることはできません。**

Q　本体に転送したテンプレートを確認することは可能ですか？

**A　はい、可能です。
フィードボタンを長押しすることで、転送したテンプレートの一覧が印刷されます。**

Q　簡単に P-touch Template の設定をするツールはありますか？

A　本書 P1 の事前準備の「P-touch テンプレート設定方法」をご確認ください。

Q　転送済みテンプレートのナンバリング数値を変えることはできますか？

**A　はい、可能です。
P-touch Editor で元のテンプレートを編集し、変更したい数字のテンプレートを作成してください。編集後、本機に転送してください。**

Q　ナンバリングを初期化することは可能ですか？

**A　はい、可能です。
P 7にある ^ID コマンドをスキャンしていただくことで初期化することができます。**

Q　ナンバリングは何桁まで可能ですか？

A　15 桁まで可能です。

Q　転送したデータを、削除するにはどのようにすれば良いですか？

A　本機と PC を USB にて接続後、P-touch Transfer Manager を開いてください。転送されたデータ一覧が表示されますので、削除したい項目で右クリックを行っていただくと削除することができます。

Q　キー割り当ての確認方法を教えてください。

A　フィードボタンの長押しで、転送されたテンプレートと一緒に印刷されます。また、P-touch Transfer Manager を使用することで、ＰＣ上でも簡単に確認することが可能です。

Q　複数のデータベースと 1 つのテンプレートをリンクさせる事は可能でしょうか？

**A　申し訳有りません。
1 つのテンプレートに対し、複数のデータベースをリンクする事はできません。**

Q　日付と時刻を自動的に印刷することは可能でしょうか？

**A　申し訳有りません。
本機には時計機能を搭載しておりませんので、自動的に印刷することはできません。**

※　時計機能に関しましては、弊社 QL-650TD が搭載しております。

Q　バーコードスキャナはどのようなものが使用できますか？

A　RS-232C(シリアル) 接続で、電源がスキャナ単体でとれるものがご使用可能です。

※　本機は電源を供給できませんので、ご注意ください。

Q　順番通りに設定、スキャンしても、何も反応しないのですが？

A　一度でもＰＣから印刷をすると、設定がリセットされます。P1 〜の事前準備をご覧頂き、再度設定してください。